	〒010-8560 山王1-1-1 ☎ (018) 863-2222 FAX (018) 863-7284 ホームページ http://www.city.akita.akita.jp Eメール webmaster@city.akita.akita.jp	主な地域指定 テレトピア 過疎 準過疎 辺地 振興山村	一部事務組合加入事業 議員公務災害 非常勤公務災害 その他	公 営 企 業 上水道 病院 電気 下水道 市場 観光
	類型 中核市 コード番号 052019	基本構想 平19～平27年度 期間計画 平19～平22年度		

<概 要>

(1) 面 積 (県下5位)

総面積 (平21.10.1)	耕地 (平21.7.15)	宅地 (平21.1.1)	山林 (平21.4.1)
905.67km ²	93.10km ²	48.83km ²	618.38km ²

(2) 人 口 (県下1位)

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	H22.10.1
331,597	336,646	333,109	323,363
人口増減率 (H17-H22)	△2.9%	高齢化率 平22.7.1	23.8%
		人口密度	357.04 人/km ²

(3) 世 帯 数

平7.10.1	平12.10.1	平17.10.1	H22.10.1
119,793	127,911	130,630	131,537

(4) 有権者数 (平22.9.2現在)

男	女	計
124,342	143,398	267,740

(5) 沿 革

明22.4.1	市制施行	大13.4.1	編入	牛島町	
大15.4.1	編入	川尻村	昭8.3.14	編入	旭川村
昭16.4.1	編入	土崎港町、寺内町、広山田村、新屋町			
昭29.10.1	編入	太平村、外旭川村、飯島村、下新城村、上新城村、浜田村、豊岩村、仁井田村、四ツ小屋村、上北手村、下北手村、下浜村			
昭30.1.1	編入	金足村の一部			
平9.4.1	中核市へ移行				
平17.1.11	編入	河辺町、雄和町			

<組 織>

(1) 議 会 (平22.9.1現在)

議長	加賀谷 正 美	議員数	法定上限数	46人
副議長	鈴木 憲 夫	定数	条例定数	42人
任期	平23.5.1	党派別内訳	自4 共2 民主1 社民3 公4 無所属28	

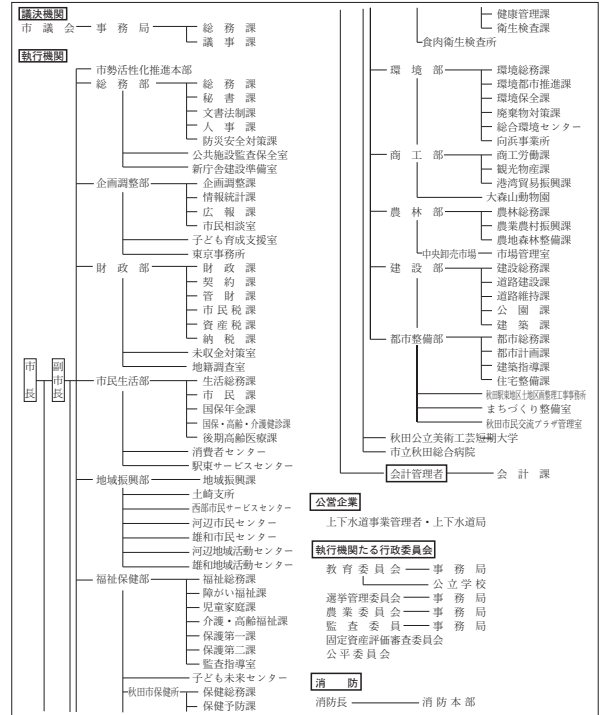
(2) 二 役 (平22.9.1現在)

市長	穂積 憲 一	副市長	石井 周 悦
	(1期～平25.4.11)		中 川 康 行

(3) 職 員 数 (平22.4.1現在)

区 分	職員数	左の職別内訳	区 分	職員数
普通会計 (うち施設関係)	2,465 (472)		一般行政職	1,288
人口千人当たり	7.62	技能労務職	446	
類似団体	6.51	企業職	218	
公営事業会計関係	795	消防職	397	
計	3,260	教育職	117	
		その他(内税務職)	794(157)	

<行政機構>



<産業・経済>

(1) 産 業 構 造

区 分	総生産額 (平19年度)		就業人口 (平17.10.1現在)		
	金額 (百万円)	割合 (%)	人数	割合 (%)	
第1次	農業	5,707	0.5	4,286	2.8
	林業	398	0.0		
	水産業	48	0.0		
	計	6,153	0.5		
第2次	鉱業	797	0.1	27,313	17.7
	製造業	141,064	10.9		
	建設業	67,746	5.2		
	計	209,607	16.2		
第3次	1,078,346	83.3	120,550	78.1	
分類不能			2,275	1.5	
合計	1,294,106	100.0	154,424	100.0	

(2) 一人当たり分配所得 (19年度)

1人当たり分配所得	3,277千円
	県下3位

(3) 主要農産物・名産・特産品

米・りんご・梨・ブロッコリー・ダリア・秋田銀線細工・蔀摺り・秋田焼・生駒塗・八橋人形・高原ハム・モロヘイヤめん・こまちアイス・秋田ロール・秋田かやき

(4) 主要製造業 (平20年)

順位	品 名	製品出荷額等 (万円)
1	電子部品・デバイス	6,193,817
2	パルプ・紙	4,326,246
3	化学工業製品	4,028,056

(祭・行事) ・三吉ぼんでん祭 (1月17日) ・ヤートセ秋田祭 (6月下旬) ・土崎港曳山まつり (7月20日・21日)
 ・秋田長持唄全国大会 (7月中旬) ・秋田竿燈まつり (8月3～6日) ・大正寺おけさままつり (8月第3日曜日)
 ・雄物川花火大会 (8月10日) ・岩見川清流まつり (8月中旬)

＜財 政＞

(1) 決算収支（普通会計）

(百万円)

区 分	歳 入	歳 出	形式収支	実質収支	単年度収支	実質単年度収支	積立金現在高	地方債現在高
平19決算	112,761	110,973	1,789	1,545	△ 78	△ 43	24,278	149,217
平20決算	114,225	112,409	1,817	1,495	△ 51	△ 793	25,784	145,806
平21決算	122,926	120,227	2,699	1,569	75	266	26,345	142,989

(2) 主な歳入歳出

(百万円・%)

区 分	21 決 算 (普通会計)	対前年比 (決算間比較)	22当初予算 (普通会計)	対前年比 (当初間比較)
地 方 税	44,264	△ 5.7	42,613	△ 5.5
地 方 交 付 税	22,555	5.6	21,063	5.6
国 県 支 出 金	26,991	40.3	26,073	42.0
地 方 債	10,083	8.1	15,116	58.0
歳 入 合 計	122,926	7.6	124,526	11.7
義 務 的 経 費	60,517	1.1	65,115	8.4
人 件 費	23,763	△ 1.4	24,239	0.4
扶 助 費	21,273	5.2	25,244	23.4
公 債 費	15,481	△ 0.2	15,632	0.8
物 件 費	13,910	6.3	14,692	2.1
投 資 的 経 費	13,289	6.1	17,268	35.7
普通建設補助	6,013	22.2	9,623	183.7
事業費単独	7,255	△ 3.9	7,645	15.5
歳 出 合 計	120,227	7.0	124,526	11.7

(3) 主要指数

区 分	21 年 度	20 年 度	類似団体 (20年度)
標 準 財 政 規 模	72,130 百万円	71,829 百万円	89,613 百万円
歳 出 決 算 倍 率	1.67 倍	1.56 倍	1.58 倍
経 常 収 支 比 率 (含減収補てん債特例分、臨時財政対策債)	90.1%	89.7%	90.7%
財 政 力 指 数 (3カ年平均)	0.67	0.67	0.84
実 質 収 支 比 率	2.2%	2.1%	2.9%
地 方 債 現 在 高 倍 率	1.98 倍	2.03 倍	1.73 倍
健 全 化 判 断 比 率	実質赤字比率	—	—
	連結実質赤字比率	—	—
	実質公債費比率	14.1%	15.0%
将来負担比率	129.9%	134.9%	—
税 の 徴 収 率	92.3%	92.9%	93.3%
積 立 金 現 在 高	26,345 百万円	25,784 百万円	14,629 百万円
	うち財調・ 減債基金	10,112 百万円	9,491 百万円
ラ ス パ イ レ ス 指 数	100.9	100.8	—

※ラスパイレス指数の欄中「21年度」はH21.4.1現在、「20年度」はH20.4.1現在
※「—」は赤字、資金不足がないことを示す

(4) 財源及び支出の状況(構成比)

(%)

区 分	21年度決算	県平均 (21年度)	20年度決算	類似団体 (20年度)
一 般 財 源	58.8	59.6	64.6	61.9
自 主 財 源	47.1	26.1	51.4	58.6
義 務 的 経 費	50.3	40.2	53.2	52.6
投 資 的 経 費	11.1	16.1	11.1	13.3

＜公共施設整備状況＞ (21年度)

(%)

区 分	当該団体	
道 路	改 良 率	84.2
	舗 装 率	88.8
公 園	人口1人当たり面積(m ²)	12.8
上 水 道 等	普 及 率	99.0
下 水 道 等	普及率(処理人口)	91.9
	水洗便所設置率	85.7
公 営 住 宅	世 帯 数 比 率	1.7

＜教育・医療・福祉・その他＞

教 育 (22.4.1)	区 分	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	
	施設数	31 (31)	47 (1)	27 (2)	14 (4)	
医 療 (22.3.31)	区 分	病 院		診 療 所		
	施設数	26 (5,734床)		456 (290床)		
福 祉 (22.4.1)	区 分	保 育 所	特 養 老 人 ホ ー ム	養 護 老 人 ホ ー ム	老 人 福 祉 セ ン タ ー	デ ィ ャ ー ビ ス セ ン タ ー
	施設数	47 (33)	16 (16)	3 (3)	1	80
	定員(人)	4,155 (2,975)	1,004 (1,004)	205 (205)	—	—
そ の 他 施 設 (22.3.31)	区 分	公 会 堂 ・ 市 民 会 館	公 民 館	図 書 館	体 育 館	野 球 場
	施設数	3	7	6 (1)	17 (5)	10 (4)

※教育の欄中、県立及び市町村立以外を()で内書
※福祉の欄中、市町村立・一部事務組合等管理施設以外を()で内書
※福祉の欄中、施設数および定員数が小数となるのは一部事務組合等管理施設における按分のため
※福祉の欄中、老人福祉センター及びデイサービスセンターは市町村立以外を含む
※その他施設の欄中、市町村立以外を()で内書

＜その他＞

- (市の木) ・ けやき
- (市の花) ・ さつき
- (友好・姉妹都市) ・ 蘭州市 (中国) パッサウ市 (ドイツ) ・ ウラジオストク市 (ロシア) ・ セントクラウド市 (アメリカ) ・ 常陸太田市
- (交流合意都市) ・ キナイ半島郡 (アメリカ)
- (連携交流都市) ・ 仙北市
- (名所・旧跡) ・ 千秋公園・千秋美術館・赤れんが郷土館
- (民俗芸能伝承館) ・ 太平山・太平山リゾート公園・ポータルタワー「セリオン」・天徳寺・岨谷峡・伏伸の滝・高尾山・華の里・秋田城跡・秋田市民市場・平野政吉美術館・川反飲食店街

＜平成22年度主要施策＞

(百万円)

○豊かで活力に満ちたまちづくり	10,466
○緑あふれる環境を備えた快適なまちづくり	19,021
○健康で安全安心に暮らせるまちづくり	67,413
○家族と地域が支えあう元気なまちづくり	21,826
○人と文化をはぐくむ誇れるまちづくり	2,948

＜今後の主要課題＞

陸・海・空の交通機能を活かした高次集積都市の実現
歴史と文化を活かした新発想のまちづくりとにぎわいの創出
次世代育成支援と教育機能の向上による未来を担う人づくり
産業経済基盤の強化
家族や地域、人の絆づくり